



会長の独り言



この歳になると自然志向になるのかも

7期 三谷 創

いままで白山登山をしたことがない。どちらかという
離れた場所から白山を見ることの方が好きで、違う山々の
見え方に感激したりしている。



美川(手取川堤防)



三方岩岳



白山展望台(市ノ瀬)



鳴谷山



白峰西山



川北(手取川堤防)



取立山



こつぶり山



金沢若宮大橋

子供の頃から春には山菜採りに、近頃はメタボ対策で街
中を歩くことも、昨年の秋からは山菜・野草・バードウォッ
チングを兼ねて山に行くことが多くなりましたが、トレツ
キングというよりは野鳥や植物の観察という感じです。

デジカメで撮った画像から、植物や野鳥の名前を調べて
覚えたり、季節感もしっかり味わっています。たまに動物
(猿・カモシカ)にも会いますが、さすがに熊は糞しか見た
ことがありません。唯一の難点は、道草が多くて普通の人の
1.5倍以上所要時間がかかることかも。地図とガイド本
で片道2時間で行けそうなところを物色してます。

山の帰りには当然温泉に入ってリフレッシュ。歩いたお
かげでピーク時の体重から5kg減になりました。



大白髭草



曙草



千振

(参考までに行った場所)

樹木公園、青柳山、西山、太田谷、中宮山、猪鼻山(岩屋俣谷)、
新岩間温泉、三方岩岳、鳴谷山、大日ダム、夕日寺、取立
山、こつぶり山、稲葉山、二上山、新穂高ロープウェイ



ほおづえ会からのお知らせ



■ホームページのお知らせ

「<http://hoozue.org>」にてご利用いただいているほおづえ
会のホームページですが、現在は会員の皆様にもっと充実し
た情報を安全に活用していただけるよう、部外者制限等のセ
キュリティを強化したシステムに移行するべくリニューアル
に取り組んでおります。

なるべく早い時期に皆さんに公開できるよう進めておりま
すので今しばらくお待ち下さい。

なお榎田先生米寿記念展や卒業生リンクの追加情報は、現
在のサイトでも随時更新していきますのでよろしくお願いい
たします。

■住所変更の届出のお願い

現在ほおづえ会では名簿を発行しておりません。会報など
の連絡・郵送のため会員1名につき、住所1つのみを管理し
ております。住所変更の際には、お手数ですが、下記の名簿
担当幹事または事務局までご連絡ください。

e-mail: utd@ishikawa-nct.ac.jp (内田)

尚、ほおづえ会と石川高専の全体同窓会とは住所データ
の管理は別となっておりますので、お手数ですが住所・勤務
先・電話番号などの変更や登録、発行名簿に関する問い合わ
せは全体同窓会の方へお願いいたします。

■会費納入のお願い

ほおづえ会は、会員の皆様の会費によって運営されていま
す。平成22年度会費(3,000円)の振込用紙を同封させてい
ただきますので、会費納入のご協力をお願いいたします。

石川工業高等専門学校 建築学科 同窓会会報

Vol.19

<http://hoozue.org>

ほ

お

づ

え

平成22年12月24日発行

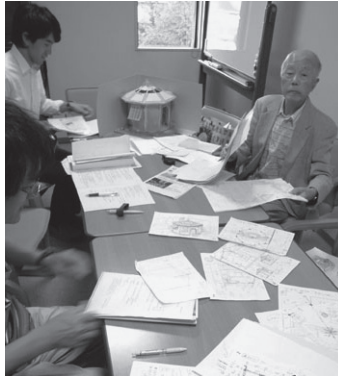
■ 企画編集／ほおづえ会
■ 発行／ほおづえ会事務局

ほおづえ会事務局
(石川工業高等専門学校建築学科同窓会)
〒920-0348
石川県金沢市松村1-131
スタジオ・エム(株)みずほ建築事務所内
TEL / 076-268-3974
FAX / 076-268-3975
E-mail / office@hoozue.org

平成22年度 ほおづえ会 総会報告

平成22年10月16日、今年度は総会の代わりに役員会が開催され、以下の議案について承認されました。

櫛田先生の米寿記念展(中面参照)の打合せも兼ねて、泉野図書館で開催し、櫛田先生にもご出席いただきました。



◎平成21年度 収支決算報告

(平成21年8月1日～平成22年7月31日)

<収入の部>

| | |
|--------------------|-----------|
| ・会費(正3,000円×85名) | 255,000 |
| ・会費(準1,000円×153名) | 153,000 |
| ・会費(卒業生4,000円×41名) | 164,000 |
| ・総会会費 | 0 |
| ・雑収入(預金利息等) | 323 |
| ・前年度繰越金 | 1,269,989 |

合 計 1,842,312

<支出の部>

| | |
|----------------------|-----------|
| ・総会費用 | 0 |
| ・会議費 | 0 |
| ・事務費(ラベル, 封筒) | 9,534 |
| ・印刷費(会報, 払込書印字) | 114,698 |
| ・通信費(会報送料等) | 81,840 |
| ・事業費(B B Q, ワークショップ) | 0 |
| ・事業費(学校への補助) | 0 |
| ・事業費(H P 維持費) | 0 |
| ・慶弔費 | 0 |
| ・次年度繰越金 | 1,636,240 |

合 計 1,842,312

◎平成21年度 事業報告

- ・会報18号発行(平成22年1月)
- ・ホームページの更新, 充実

◎平成21年度 収支予算

(平成22年8月1日～平成23年7月31日)

<収入の部>

| | |
|--------------------|-----------|
| ・会費(正3,000円×60名) | 180,000 |
| ・会費(準1,000円×160名) | 160,000 |
| ・会費(卒業生4,000円×40名) | 160,000 |
| ・総会会費 | 0 |
| ・雑収入(預金利息等) | 0 |
| ・前年度繰越金 | 1,636,240 |

合 計 2,136,240

<支出の部>

| | |
|--------------------|-----------|
| ・総会費用 | 100,000 |
| ・会議費 | 30,000 |
| ・事務費(ラベル, 封筒) | 50,000 |
| ・印刷費(会報, 払込書印字) | 50,000 |
| ・通信費(会報送料等) | 150,000 |
| ・事業費(BBQ, ワークショップ) | 300,000 |
| ・事業費(学校への補助) | 200,000 |
| ・事業費(HP維持費) | 100,000 |
| ・慶弔費 | 50,000 |
| ・予備費 | 1,106,240 |

合 計 2,136,240

◎平成22年度 事業計画

- ・会報19号発行(平成22年12月)
- ・ホームページの更新, 充実
- ・櫛田清米寿記念展 開催

会 員 近 況

川岸 昇(28期)

先日、石川高専にて「環境を活かしたアーバンデザイン」と題した講演会をさせていただく機会がありました。在学時にお世話になった先生方とも久しぶりにお会いすることができ、自分の原点を思い出す貴重な機会となりました。

私は卒業後に新潟大学に編入学し、大学院まで進学した

後、ロータリー財団国際親善奨学生としてスイス連邦工科大学チューリッヒ校に2年間留学していました。現在はチューリッヒにあるKCAP Architects & Plannersに勤務し、建築・都市デザインの実務に携わっています。

留学中はエチオピアの首都・アディスアベバで「スラム」と呼ばれる貧困地域のリサーチとデザイン提案を行いました。人口減少がはじまった日本とは対照的に、急速な経済成長とともに爆発的な人口増加を続けるアフリカの都市で、現地の建築家が環境を改善するために尽力する姿から多くのことを学びました。

近い将来、日本の街を少しでもいい街にできるよう、経験を積みたいと思います。

筆者ブログ：<http://nobirunstyle.skr.jp/blog/>

筆者ウェブサイト：<http://www.omni-bus.net>

阿部 和美(18期※旧姓 北野)

石川県でほのほの暮らしていた田舎娘が、その後まさかニューヨークのパーソンズ美術大学を卒業し独立してプロダクトデザインの仕事をしていくなど高専時代には想像もしていませんでした。全てのきっかけは高専時代の恩師、英語の山本先生の「海外に行くなら英語を学びにいくのではなく、英語を使って何かを学んできなさい」の一言からでした。

帰国後は結婚や出産なども経験しながら、個人のデザイン事務所として日本各地のメーカーさんと家具や雑貨などの商品企画に携わり、2008年度には東京のインテリアライフスタイル展でヤングデザイナーズアワードを受賞し、2009年にはドイツのアンビエンテという世界でも最大級の国際見本市で招待出展を果たしました。現在は岩手県の岩谷堂単筒共同組合さんと新しい商品のデザインを担当していて、月に1回東北通いが続いています。

また、東京スカイツリーで販わっている墨田区で革小物の商品デザインも担当しています。新しい家具シリーズも大阪、東京の展示会で発表しており、家事、子育てとの両立で多忙な日々を過ごしております。

そんな忙しい中にも子供との時間を大切にし、年に1回の子供のバレエの発表会を心待ちにしています。

🌿 櫛田清米寿記念展の開催について 🌿

ほおづえ会報Vol.18で2010年11月にアートシアターいしかわで開催することをお知らせしていましたが、石川県政記念しいのき迎賓館でもほぼ同じ費用で開催できることがわかりました。旧石川県庁で利便性や話題性もありことから、9月1日に申請書を提出し、9月30日付で下記の予定で施設使用内定通知書をいただき、しいのき迎賓館で開催できることになりました。

会場 しいのき迎賓館 ギャラリーAおよびギャラリーB
開催期間 平成23年3月8日(火)～平成23年3月13日(日)
時間 午前10時～午後6時まで(最終日のみ17時まで)
入場料 無料

■ 展示概要

【ギャラリーA】

「金沢まちなみ景観スケッチ集成」原画と景観論評など回顧展

主催 櫛田清米寿記念展実行委員会

協賛 石川県

後援 金沢市、石川高専、石川高専同窓会

(金沢商工会議所、老舗百年会、尾張町商店街など)

櫛田清先生が、教壇のかたわら、金沢市の歴史、文化的景観及び保存建造物のスケッチ絵画による現地取材と保存運動の実践ほかこれらに基づく論評、著作を通して行われた社会的啓蒙活動を展示します。

【ギャラリーB】

西欧景観スケッチほか身近創作回顧と賛助・建築作品展

主催 石川高専建築学科同窓会(ほおづえ会)

後援 石川高専、石川高専同窓会

櫛田清先生の、金沢市での活動の背景となった西欧諸国のスケッチを中心とした身近創作活動と、ほおづえ会員の賛助建築作品を展示します。

搬入作業 平成23年3月7日(月) 9時から21時まで
搬出時間 平成23年3月13日(日) 17時から21時まで

櫛田清米寿記念展の情報につきましては、順次ほおづえ会ホームページにてお知らせいたします。

◎ 寄付のお願い

櫛田清米寿記念展を開催するにあたり、卒業生の皆様方にご寄付をお願いする次第です。皆様の負担できる範囲でお願いいたします。

※ご賛同いただけます場合は、同封しております会費の振込用紙で会費とあわせて送金いただければと思います。

◎ クラス同窓会に補助します

櫛田清米寿記念展に合わせて(3月11日(金)から13日(日)の期間中に)、クラス同窓会を行う場合通信費として、5,000円を補助します。下記のメールアドレスに連絡をお願いいたします。(期数、日時、担当者、連絡先など)

◎ ボランティアの募集

櫛田清米寿記念展の開催準備および搬入・搬出、開催中の監視員など、お手伝いいただける方を募集します。下記のメールアドレスに連絡をお願いいたします。

office@hoozue.org



石川高専建築学科名誉教授

櫛田清先生(雅号 烏亭)の御略歴

- 1923年(大正12年) 京都府丹後市峰山町にて出生(3.20)
京都府立宮津中学校、旧制姫路高等学校を経て京大入学
京大在学中に太田喜二郎、須田国太郎両画伯から絵画指導を受ける
京展など公募展出品が京都府文化団体協議会賞を受ける
 - 1947年(昭和22年) 京大工学部建築学科卒業
総理庁技官より大阪府技師となる
 - 1951年(昭和26年) 大阪にて安井建築設計事務所勤務
野村證券、サントリー、石原産業など高度経済成長期の建築実務にあたる
 - 1961年(昭和36年) 大阪にて櫛田建築設計事務所開設
農協、富士電気など設計監理にあたる
 - 1973年(昭和48年) 高度経済成長期の業界体質への自己矛盾克服で試みた初個展を大阪で開催
その予期せぬ収益にて同年8月、西欧八カ国都市建築視察の旅に参加
都市景観現地スケッチ60点余りを持ち帰る
歴史性への痛烈な感動と秋のオイルショックから年末に事務所閉鎖
 - 1974年(昭和49年) 国立石川工業高等専門学校建築学科に赴任
建築設計、計画、造形、建築史を担当
その間、犀川美術同好会に参加し前会長・大沢衛氏、五井孝夫氏ほか市内在住の美術工芸、茶道、華道の作家との知遇を得る
 - 1977年(昭和52年)～ 金沢市景観審議会委員として景観条例などの審議にあたる
 - 1978年(昭和53年) 文部省短期在外研究生としてイタリア・ベネツィア建築大学に短期留学
景観保全の実態視察と現地スケッチにあたる
帰路アテネ、パリによる
 - 1979年(昭和54年) 旧大同生命北陸支社、日本生命北陸支社屋などの文明開化期の歴史的建造物の保存市民運動のリーダーとして街頭に立つ
 - 1988年(昭和63年) 国立石川工業校等専門学校退官 名誉教授
 - 1997年(平成9年) 日本建築学会北陸支部より北陸建築文化賞を受ける
金沢市などの都市景観を描いた長年にわたるスケッチ収録とそれに基づく文筆活動により広く固有の環境都市文化の頭証につくした業績が評価される
 - 2003年(平成15年) 北国新聞社より北国風雪賞を受ける
「金沢まちなみ景観スケッチ集成」五百景を金沢市に寄贈
傘寿記念展として金沢と西欧での景観スケッチ回顧展をひらく
- その間、チャーチル会金沢、アジア美術交友会に属し一般絵画活動にも従事、数回の個展展を持つ、外遊4回。

●新任教員あいさつ

持田 泰秀(もちだやすひで)

昨年度の3月に江口先生が退官され、その後任として今年度4月より着任させて頂いております。専門は、構造・材料・生産といった幅広い分野で、環境を中心とした設計施工のプロセス改善研究を中心に行っています。これまでの前任地同様に、多くの卒業生の方に可愛がられるように、社会貢献活動に励みたいと思います。

差し当っては、地元企業と熱可塑性炭素繊維による建設資材の開発の共同研究に着手しておりますが、OBの方も興味があれば私にお気軽に声を掛けて頂き、互いの発展のために多くの面で知恵を出させて頂きたいと思います。

着任して感じますことは、社会的に高専は大学と比較されることが多いのですが、教育面では高校と同列での活動がかなりある点です。高校から大学への環境の変化がないため、社会人育成機関としての切迫した意識が教員学生共に持ちにくい傾向があります。現在の非常に厳しい建設産業に対して卒業生を送り出すに当っては、やはり即戦力となる技術者の育成と、成人としての自立心を持たせることが望ましく、今後、私の実務家としての経験を、その期待に答えるべく活動したいと感じております。今後共宜しくお願い致します。

●最近の学校の様子(寮の新棟完成)

学生寮の第4棟が完成しました。5階建てRCラーメン構造です。海寮、中寮、山寮につづき?、宙寮(そらりょう)となりました。



画像は風洞実験室裏手プール手前より撮影。5階は学内で最も高い位置の居室

●今年一年の主な活動

- 平成21年11月 「建築学科第14回ポウリング大会」開催
- 平成21年12月 現代GP最終フォーラム(郷土愛育成教育改善システム)
- 平成22年03月 江口 清先生 退官
- 平成22年04月 持田 泰秀先生 着任
- 平成22年04月 「建築学科第15回ポウリング大会」開催
- 平成22年05月 建設現場及び建築見学(4年生)
- 平成22年07月 体験入学2日間実施
- 平成22年08月 公開講座2級建築士対策セミナー
- 平成22年08~09月まで 図書館下口ビーおよび地下書庫改修工事
- 学生課が6号館1階へ移動
- 情報処理センターのPCがiMacに
- 平成22年07~10月まで 学生寮新棟建設
- 平成22年10月 津幡町どまんなかフェスタで間伐材家具抽選会
- 平成22年10月 能登 茅葺き民家見学会(日本建築学会北陸支部)
- 平成22年10月 第37回石川県デザイン展で多数受賞
- 平成22年10月 オダケホームコンペで受賞
- 平成22年10月 「おかしなお菓子な家づくりコンテスト」開催
- 平成22年10月 第45回紀友祭およびオープン・カレッジ
- 平成22年11月 3年1泊/4年5泊の合宿研修
- 平成22年11月 「建築学科第16回ポウリング大会」開催

●4年生の研修旅行の概要(引率:内田先生・村田先生)

最終日がデザコンと重複したため、参加者への配慮も念頭に、最終日の目的地を青森と設定した美術館巡りの旅となりました。

- 11 / 09 長野 東山魁夷美術館/善光寺/石の教会(内村鑑三記念館)
- 11 / 10 群馬 富弘美術館/イタリア大使館別荘跡/日光東照宮
- 11 / 11 栃木 馬頭広重美術館/石の美術館/那須歴史探訪館
- 11 / 12 宮城 宮城県美術館/せんだいメディアテーク
- 岩手 リアスアーク美術館/リアスホール・図書館
- 11 / 13 青森 十和田現代美術館/国際芸術センター青森
- 青森県立美術館/青森観光物産館
- 帰りは寝台夜行列車「日本海」
- 11 / 14 早朝 金沢着

●報告 デザイン・コンペティション2010in八戸

第7回目をむかえる全国高専デザコン2010は、11月13日(土)~14日(日)にかけて八戸高専(青森県)で開催されました。石川高専からは学内予選や一次審査を通過した3部門で本選参加となり、1作品が入賞、2作品が入選となりました。今回のデザコンは、メインテーマ「もったいない」を掲げ、空間デザイン・構造デザイン・環境デザイン・ものづくりの4部門で学生のアイデアやプレゼンテーション、実際のものの出来具合などを競いました。

■構造デザイン部門：日刊建設工業新聞社賞

タイトル：てら・つながる 指導教員：船戸 慶輔
 学生：中 佑希子(5A)、木谷 栄美(2AC)
 金澤 絵理(4A)、下木 湧登(4A)

タイトル：Sole del Tramonto - 日本海の夕日 -
 指導教員：船戸 慶輔

学生：久北 里香(5A)、喜多 匠(4A)、中敷 美月(4A)、
 北村 祥考(5A)、中野 智世(4A)、山下 恭史(4A)

■空間デザイン部門：入選

タイトル：ALLEY FAMILY「裏路地 家族」
 指導教員：道地 慶子
 学生：細川 奈々(5A)、秋元 俊介(5A)、石島 透(4A)

■ものづくり部門：入選

タイトル："Suke-Dachi"助達 指導教員：道地 慶子
 学生：中川 大樹(5A)堀 貢樹(4A)



参加メンバー集合写真。来年の開催場所は釧路高専(北海道)です。